

チャレンジスポーツ(競技スポーツ分野)

【具体的目標】

- 1 京都府ゆかりの選手が、オリンピック・パラリンピックや世界選手権をはじめとする国際大会において、毎年メダルを獲得することを目指す。
- 2 国民体育大会において、京都府選手団が男女総合成績常時入賞（8位以内）を果たす。
- 3 公認スポーツ指導者を10年間で1,000名の増員を図るとともに、各団体に登録された全ての指導者が年1回以上資質向上のため研修会を受講する。

I 未来に羽ばたくジュニアアスリートの育成

- 1 ジュニアアスリートの発掘・育成システムの構築 (充実項目)
- 2 ジュニア期における体づくりのための望ましい食習慣の実践研究及びその普及推進



ジュニアアスリートの発掘・育成
(京の子どもダイヤモンドプロジェクト)

II 京都府を拠点に活躍するトップアスリートの育成

- 1 地域活性化を視点にした地域ならではの競技スポーツの推進
- 2 京都トレーニングセンター等との連携によるスポーツ医・科学サポート体制の充実と活用
- 3 地域・企業・大学等が核となるトップアスリート支援体制の確立
- 4 障害者トップアスリートの競技力向上方策の充実 (充実項目)



障害者アスリート育成
(パラ・パワーリフティング競技)

III 社会性豊かなアスリートの育成に向けた指導者の育成と指導体制の構築

- 1 優れた指導力を持った指導者の育成・確保
- 2 京都府における競技団体組織体制の充実と国との連携



目指せ！国民体育大会男女総合8位入賞！
(第73回国民体育大会少年男子バレーボール競技)



京都から
世界へ！